

OLの「恋愛・結婚・仕事」

現在、彼氏がいるのは約6割。最も彼氏がいる率が高いのは20代後半で、この年代は結婚願望も強い。絶対に結婚したい！と思っている人は全体では40.5%だが、約20%はよい人がいなければ独身でもよい&あまり結婚したくないと回答し、結婚には消極的な人が5人に1人いる。ただし、90%超の人が「子どもは欲しい」と回答している。結婚に消極的でも子どもは欲しいと思っている人もいるようだ。

結婚は恋愛の延長線上にあるが、恋愛だけでは選べない。経済力があり、信頼でき、どんな価値観を持っているかも重要視している。経済力という点では、相手に望む年収の平均は537万円。20代後半の男性の全国平均年収が394万円()であることを考えれば、結婚相手には、現実よりも高収入を望んでいる独身女性が多いといえるだろう。また、年代が高くなるほど、望む年収も高くなっている。

結婚後や出産後に、ずっと専業主婦でいることを望む人は25.4%で、48.0%の人は、子育て等で一時期は仕事を中断してもいずれは再開したいと、仕事への復帰については意欲的だ。

国税局「平成13年民間給与実態統計調査」より

調査目的	岡山のOLの意識や行動を把握する
調査方法	インターネット調査
調査期間	2006年7月21日～7月27日
調査対象者	岡山県在住の20～39歳の独身女性
回答者	296人
調査機関	岡山情報文化研究所

回答者のプロフィール

【年齢】

カテゴリ	件数	%
20～24歳	43	14.5
25～29歳	123	41.6
30～34歳	81	27.4
35～39歳	29	9.8
不明	20	6.8
計	296	100

【職業】

カテゴリ	件数	%
会社員	194	65.5
公務員	9	3.0
自営業	1	0.3
会社役員	1	0.3
パート	8	2.7
アルバイト	15	5.1
大学・専門学生	13	4.4
家事手伝い	6	2.0
無職	3	1.0
その他	26	8.8
不明	20	6.8
計	296	100

恋愛と結婚

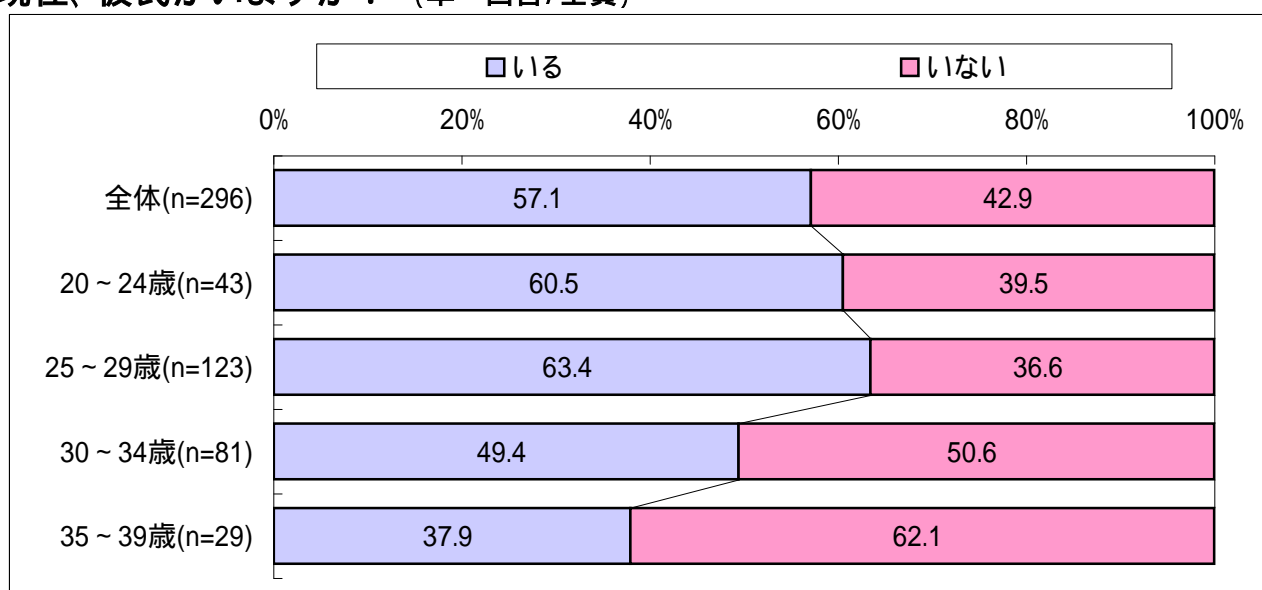
彼氏がいる人は6割弱。

恋愛の延長線上に結婚があるが、恋愛だけでは結婚相手は選べない。

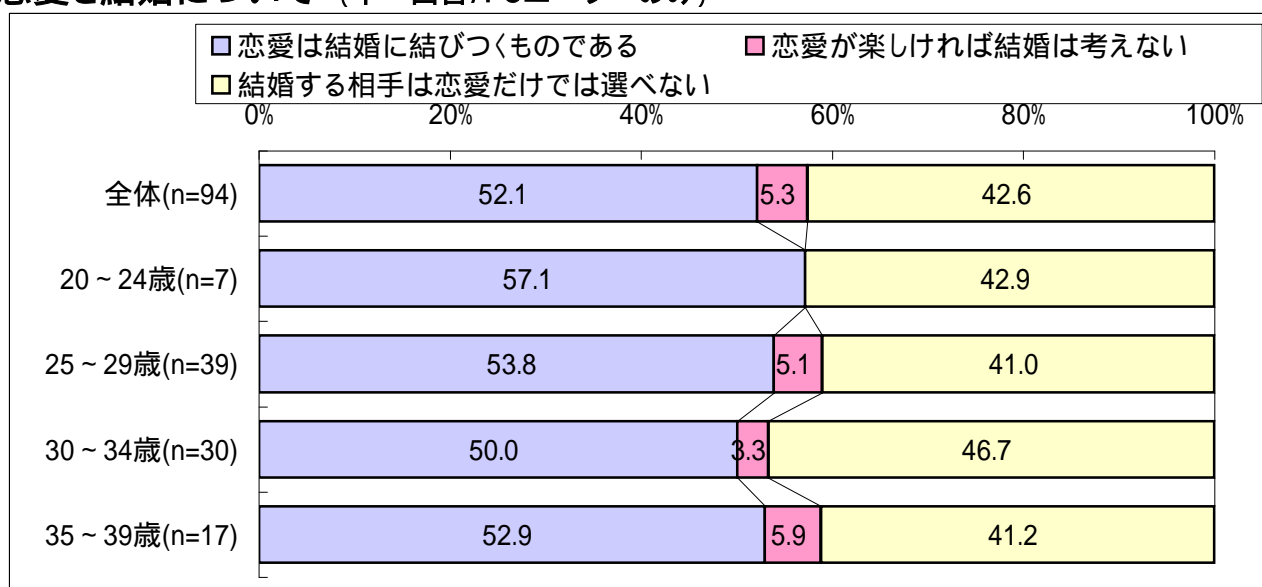
彼氏がいるのは全体の57.1%で、過半数を超えている。最も彼氏率が高いのは20代後半で63.4%。年代が高くなるほど彼氏いない率が高くなっている。

「恋愛は結婚に結びつくものである」(52.1%)と、恋愛=結婚という意識を持っている人が半数を超える。ただし、「結婚する相手は恋愛だけでは選べない」(42.6%)も4割以上を占め、結婚に対してシビアな考え方をしている人も少なからずいる。年代による差は小さく、「恋愛は結婚に結びつくものである」との回答が最も高いのは、20代前半の57.1%。また、「結婚する相手は恋愛だけでは選べない」との回答が最も高いのは、30代前半(46.7%)であった。

現在、彼氏がいますか？ (単一回答/全員)



恋愛と結婚について (単一回答/PCユーザーのみ)



結婚意向と結婚式への意識

5人に1人が結婚に消極的。

結婚式・披露宴は地味派が45%以上。

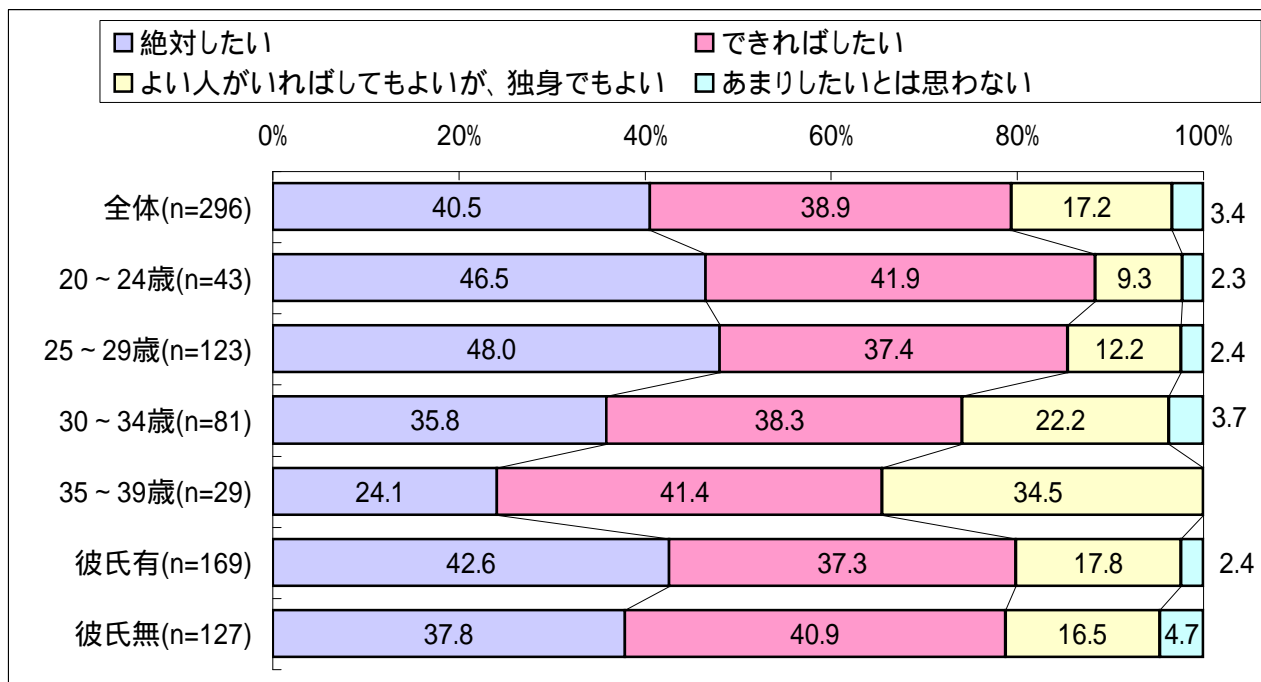
結婚を「絶対したい」のは40.5%。「よい人がいればともよいが、独身でもかまわない」、「あまりしたくない」とやや消極的な人は20.5%を占める

年代別では、彼氏のいる率と同様の傾向を示し、「絶対したい」が最も高いのは20代後半。ただし、彼氏がいる場合、「絶対したい」(42.6%)との回答は彼氏がいらない人(37.8%)よりも若干高いが、「よい人がいればともよいが、独身でもよい」との回答に大きな差はない。つまり、彼氏がいてもいなくても20代後半は結婚願望が強くなる年代であり、30代以上になると結婚することに躊躇することが多くなるということだろう。

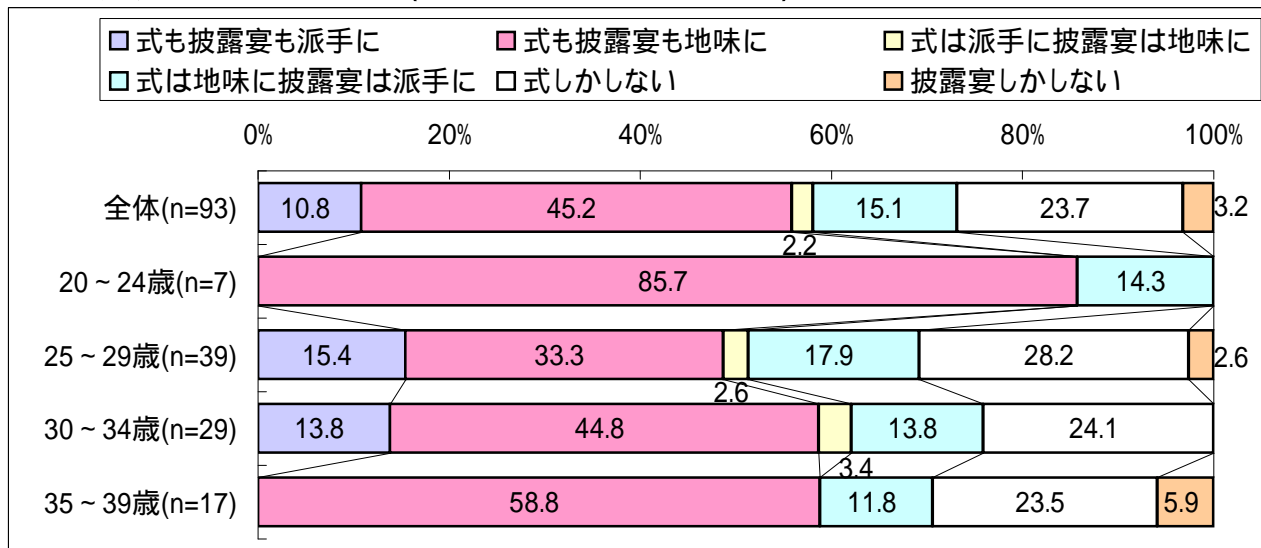
「よい人がいればともよいが、独身でもよい」との回答は、年代が高くなるほど値も高くなり、妥協しない結婚相手選びをしたい人は年代とともに多くなっている。

希望する結婚式は、「式も披露宴も地味に」(45.2%)の地味婚が半数弱を占めた。次に高いのは「式しかない」(23.7%)。20代前半はサンプル数が少ないため偏りがあることが考えられるが、地味婚派が85.7%。20代後半は「式も披露宴も派手に」(15.4%)との回答が最も高い。ただし、地味婚や結婚式のみも3割前後を占め、希望するウェディングの多様化が伺える。

結婚したい？ (単一回答/全員)



どんな結婚式がしたい？ (単一回答/PCユーザーのみ)



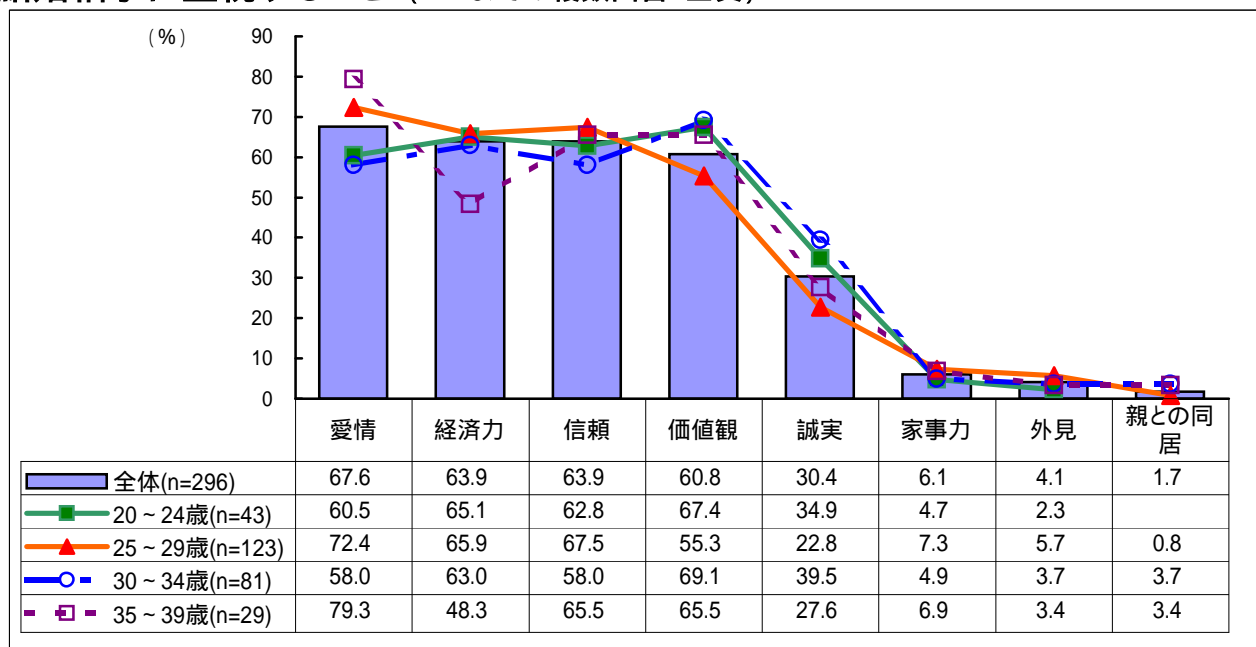
結婚相手

結婚相手には「愛情」も大切だが、「経済力」、「信頼」、「価値観」も同様に大切。
相手に望む年収は、平均537万円。

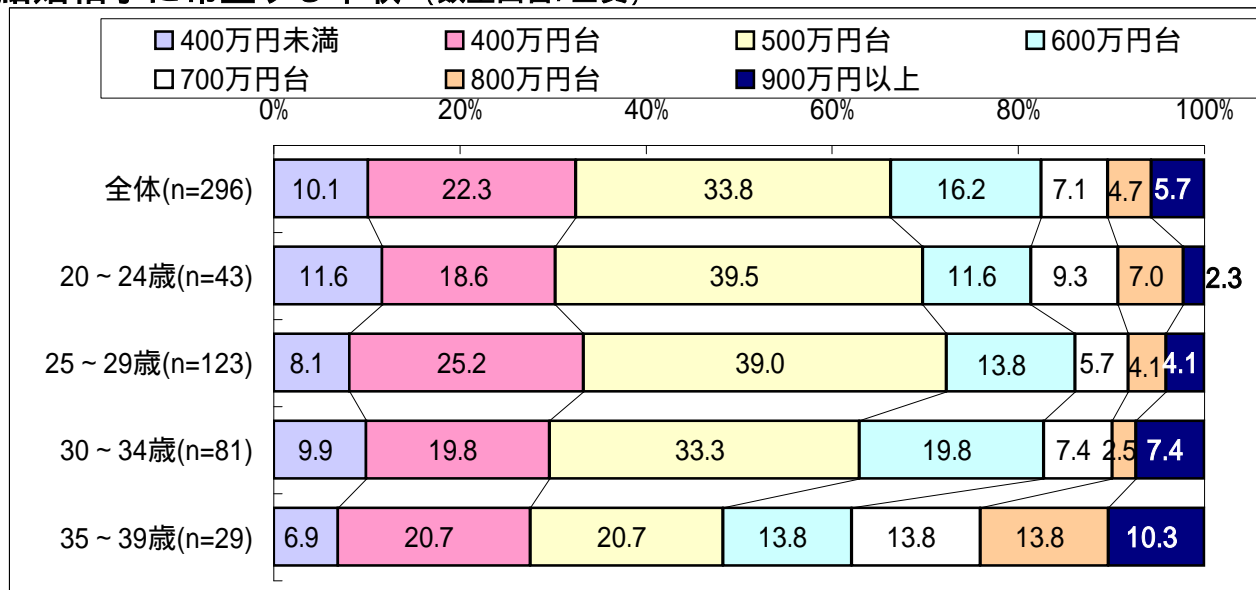
結婚相手には「愛情」(67.6%)があることが、最重要。ただし、僅差で「経済力」(63.9%)、「信頼」(63.9%)、「価値観」(60.8%)などの回答が続く。愛情＝結婚だけではないとの意見も多かったが、愛情以外に多方面から結婚相手を見極めようとする意識が伺える。年代別では、30歳以上は「価値観」を重視する傾向が強い。30代後半になると、自身の経済力があるためか、「経済力」(48.3%)が他年代より低く、「愛情」(79.3%)が高い。

結婚相手の年収は、「500万円台」(33.8%)の割合が最も高い。800万円以上も10.4%を占め、平均は537万円。年代が高くなるほど、高額年収を望む率も高くなり、30代後半では800万円以上との回答は24.1%と2割を超える。結婚願望が最も強い20代後半の平均値が515万円と各年代中最も低いのは、より現実的なためであろうか。

結婚相手に重視すること (3つまでの複数回答/全員)



結婚相手に希望する年収 (数量回答/全員)



平均値/全体 = 537万円、20代前半 = 521万円、20代後半 = 515万円、
30代前半 = 565万円、30代後半 = 602万円

子どもの希望と結婚後の仕事

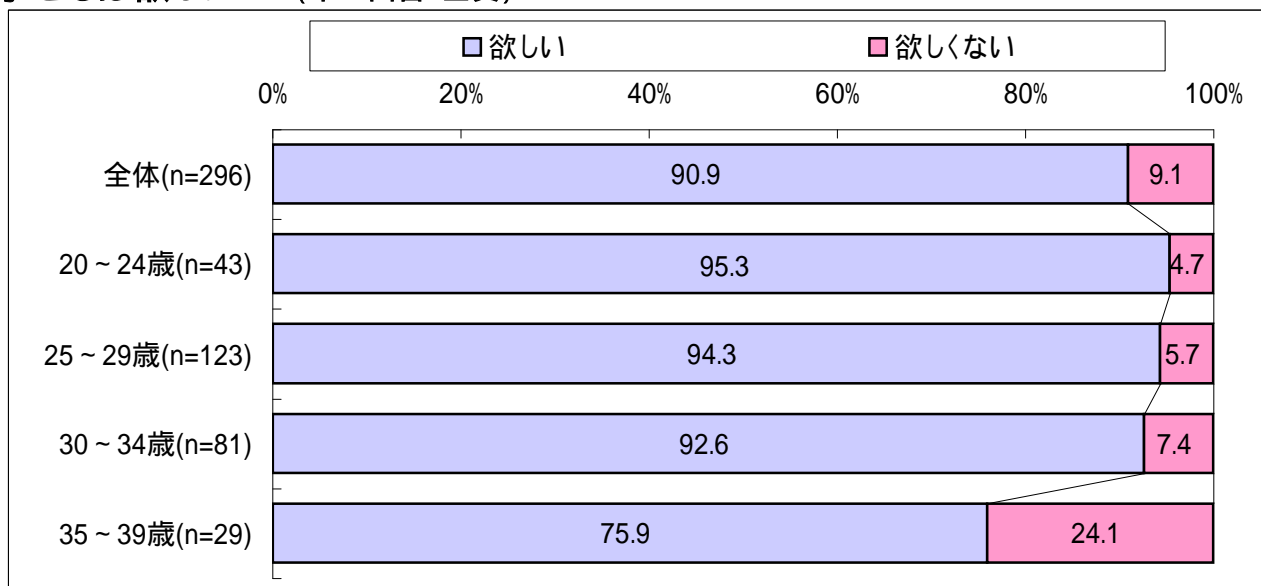
9割が子どもは欲しいと思っている。

ずっと専業主婦を望むのは4人に1人。5割弱は仕事を一時期辞めても、いずれ再開したいと考えている。

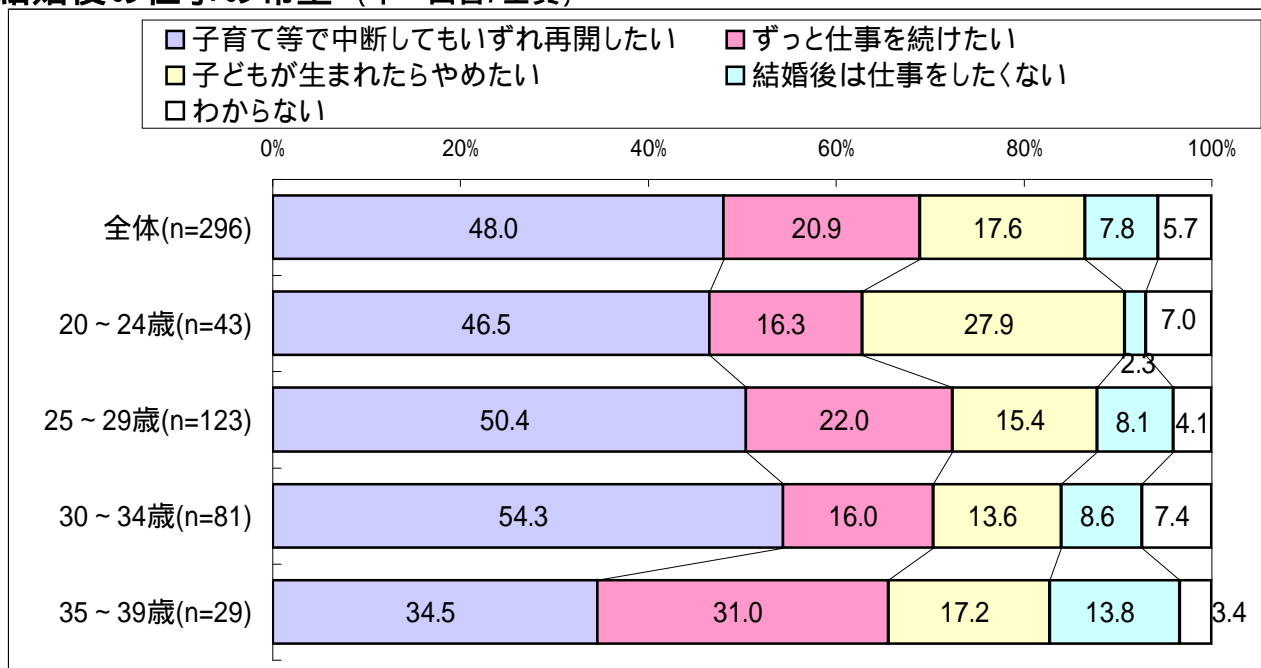
将来、子どもが欲しいか聞いたところ、「欲しい」(90.9%)との回答が9割を超え、圧倒的多数を占めた。年代が高くなるほど、「欲しくない」との回答が高くなり、30代後半では24.1%が「欲しくない」と答えている。

結婚後の仕事について聞いた。最も高いのは「子育て等で中断してもいずれ再開したい」(48.0%)で、なんらかの形で働きたいと考えている。結婚後、もしくは出産後に専業主婦を望んでいるのは25.4%と4人に1人。「子どもが生まれたらやめたい」との回答が最も高いのは20代前半。「結婚後は仕事をしたくない」は30代後半が最も高く、結婚後と出産後の専業主婦を望む率が最も高いものも30代後半で、31.0%を占める。一方でこの年代は「ずっと仕事を続けたい」(31.0%)も高く、志向が二分化する傾向にある。

子どもは欲しい？ (単一回答/全員)



結婚後の仕事の希望 (単一回答/全員)



自由回答

あなたにとって結婚とは何？ ()内は年齢

空気のような存在でありながらも、お互いなくてはならない相手だということを日々の暮らしの中で感じられるようにお互い言葉かけをしながら、男と女としていつまでも「好き」という気持ちを忘れずにいる生活。それぞれの夢や希望を叶えるべく、お互いに協力して目標に向かっていきたい。(32)

一生のやすらぎ…バツイチですが (36)

必要がないもの (-)

共同生活 家族を作るもの (28)

安定。好きな人とずっと一緒にいること。(28)

何の魅力も感じない。得ることよりも失うことの方が多しもの。(26)

第二の夢 幸せ (25)

好きな人と一生一緒にいれること。(24)

運命共同体。(26)

自由な時間がなくなる、束縛される (36)

試練 (36)

他人と新たな家庭を築いていくもので甘くはない。色々な苦難もあるが、うまく乗り越えられれば、その分、嬉しいことや楽しいこともある。(32)

病気になっても、自分の血のつながった家族以外で、頼れる誰かがそばにいてくれること (27)

結婚とは、最高に幸せであり 最高に不幸せにもなる (バツイチだから) (37)

幸せ (25)

試練。でもそれが人生の醍醐味。(29)

社会的な責任を持つ 親からの自立 (34)

いつの間にか存在している道みたいなもの。(23)

好きな人と一緒にいるための手段 (30)

結婚とは、将来に対する安心。結婚に対するイメージは、楽しそうな反面、とても怖いもの。(28)

安定と新しい家族を築くための方法 (24)

来年結婚します。結婚とは「家族になること」だと思います。(24)

一緒になることで、自分の幅が広がるすばらしいもの (29)

新しい人生の始まり。(26)

人として一人前になる (32)

生活の延長。自分の自由になる時間やお金は少なくなるが、新しく築き上げていくもの。(33)

2人だけの問題ではなく、家と家との関係を作ること。(28)

楽しいことばかりではないけれど、自分の居場所を作ること。(27)

人生の成長の糧 (33)

暖かい。パワーの源。思いやりの場。(25)

大変なこと (38)

結婚とは自分の安定した居場所。結婚とは他人との共同生活。(29)

もう一人の自分に出会えるのが結婚と思ってます。(ってかそうであって欲しい。。。) (34)

家庭を築く事で、自分を高める。(35)

女性の場合、失うものが多い。(26)

新しい生活 (35)

自立。結婚するまでは成人しているとはいえ親の庇護の元だけど、結婚したらすべてのことは本当に二人の責任。(28)

子孫を残し、その子孫と伴侶とともに一緒に成長しながら、ほぼ同じ方向に向けて歩むこと。(33)

お互いを成長させるもの(そういう相手との結婚を望みます) (34)

家族を作って行く場所 (38)

助け合い (31)

お互いに不足しているものを補って生活していくこと。でも、実際には、難しいのではなからうか。(34)

あんまり興味が無い…。子供もほしくないし。でも、両親が孫をほしがっているのを見ると、しなきゃいけないかな～、子供産まなきゃいけないかな～と思います。友達は結婚して幸せそうなこと、大変そうなことにはっきり分かれているので、いいな～と思う気持ちと、苦労 (26)

結婚は家族をつくるものだと思う。恋愛は、自分の『好き、嫌い』が一番の判断基準となるが、結婚相手となると、『好き、嫌い』だけでは乗り越えられないものがあると思う。自分は、『幸せな家族』をつくるスタート

として結婚があると思うので、それを一緒に創っていける (30)
我慢、相手のそのままを受け入れる広い心が必要。でないとし長続きしない。 (32)
大きな決断。忍耐。 (31)
安心。人としての成長。 (26)
面倒。好きな人とはいえ、他人と暮らすのだから、お互いが歩み寄りなければいけないと思うので。 (26)
お互いを尊重し高め一緒に助け合っていく (36)
ギャンブル。 (33)
血のつながらない人と家族になる。とても不思議なことだと思う。でも、今まで離れ離れに生きてきたからこそ、これから先はずっと一緒にいたいと思う。それが結婚だと思う。ステキなドレス、感動的な披露宴。どれも素晴らしいけど、一番素晴らしいことは好きな人とずっといること。 (33)
愛する人と家族になること (27)
絶対したいが年齢と共に相手を見つけるのさえ難しくなってくる。 (36)
将来への希望。生活の安定。精神的支え。活力。 (37)
安定。新しい居場所。 (25)
お互いにとっての心のよりどころ。楽しいことも辛いことも2人で分け合えるというのが理想の結婚。 (34)
一人の人生よりも、パートナーと共に過ごすことで、お互いの人生が豊かになること。そうなるといいな...と思っています。 (38)
結婚とは将来を共に過ごすこと。イメージは結婚してる友達の話を聞いて、旦那さんが家の手伝いをしないとか...女の人になんでもしなきゃいけないという女にとって損なように思ってしまうイメージがあります。 (28)
精神安定剤 (37)
配偶者=一生ものの彼氏と思うのでよほど好きで信頼できるパートナーでないとは結婚できないと思っています。 (36)
家族をつくる。子供を育てて、自分もさらに成長させてもらうもの。後世へと繋げていくもの。関わる人たちが増えて、輪が広がっていくもの。他人と自分と向き合って 絆を育てていく形。 (30)
楽しいことばかりではなく色々な試練があると思う。そういった意味で自分達の成長。 (28)
楽しそう。 (25)
新たな人生のスタート (33)
古いようですが、自分の人生を捧げるようなイメージです。『死ぬまで一緒に』みたいな。でも結婚してみないと子供を持つ事は考えられないですね。 (28)
人間一人では生きて行けないから。最大の人生経験。お互いを高めあうもの。 (30)
きずな。信頼。 (31)
イメージは特になし。恋愛が日常に変わるのが結婚だと思う。 (32)
2人になることでメリットもあるが、自分だけの考えで動けないデメリットも多い (31)
さけては通れない。 (27)
一生涯の話し相手 (28)
1度結婚に失敗しています。愛情だけでもダメだし、経済力だけでもダメだと思う。お互いに依存しすぎず、励ましあえる関係でいられることがいい結婚だと思います。結婚は必ずしもゴールではないので、一人で生きてゆくより、より楽しく、支えあえる相手と一緒に暮らしていきたい。 (33)
心の安定 (36)
人生経験 (35)
絶対しないといけないものではない (36)
結婚とはタイミング・運命・奇跡。他人と人生を共にするのだから、忍耐も必要。「この人!」だと真剣に決意したなら、自分に対する責任をしっかりとって、あとは二人の幸せを常に求める。そしたら、結婚生活は楽しいものになるイメージがあります。 (22)
一つの転機。結婚のイメージは、幸せな家庭 (28)
大好きな人と一生について考えていく作業 (27)
人生の通過点。はじまりでもおわりでもなく、ひとつの区切りとして途中であるものだと思う。とはいえ、相手もそう思っているかは別なので、双方の意識のズレが大きいと結婚生活はしんどい事になりそうな気がします...。 (26)
新しい生活の始まり。家族を持つということ。 (28)
楽しそうだけど不自由。 (31)
自分の成長の糧となる場所。最後までお互いにみんなを信じて守り守られて過ごせる場所。 (32)